

スラブ・ユーラシア学Ⅱ
歴史と空間表象

授業趣旨：モンゴル、コーカサス、ロシア、中央アジア、ベラルーシ、東欧などスラブ・ユーラシアの各地域における、空間表象と歴史意識・文化意識の関連を、具体的な資料に沿って検討し、理解することを目的とするスラブ研究センター主催の院共通授業。本学の大学院に所属する学生なら誰でも履修可能です。

期間：2009年1月26日（月）～28日（水） 授業日程は下表

場所：北海道大学文系共用棟 2-2（スラブ研究センター小会議室）

1月26日(月)

1月27日(火)

1月28日(水)

午前授業 10:00-12:30	宇山智彦 カザフスタンの 歴史と空間表象	越野 剛 ベラルーシの文化 と空間表象	荒井幸康 モンゴルの歴史と 空間表象
昼休み 12:30-14:00			
午後授業 1 14:00-16:30	望月哲男 ロシアの文化思想 における空間表象	林 忠行 チェコの歴史と 空間表象	前田弘毅 コーカサスの歴史 と空間表象
午後授業 2 16:45-18:00			総括セミナー 歴史と空間表象

*テキスト・参考書は授業に先立って掲示等の方法で周知し、講義中に資料を補充します。

受講申請：2009年1月15日締切

学務部教務課（大学院担当）syougai@academic.hokudai.ac.jp

メールで登録可。同時に所属の大学院教務にも受講の登録を行ってください。

問い合わせ：

スラブ研究センター望月哲男 tetsuo@slav.hokudai.ac.jp 内線 3801